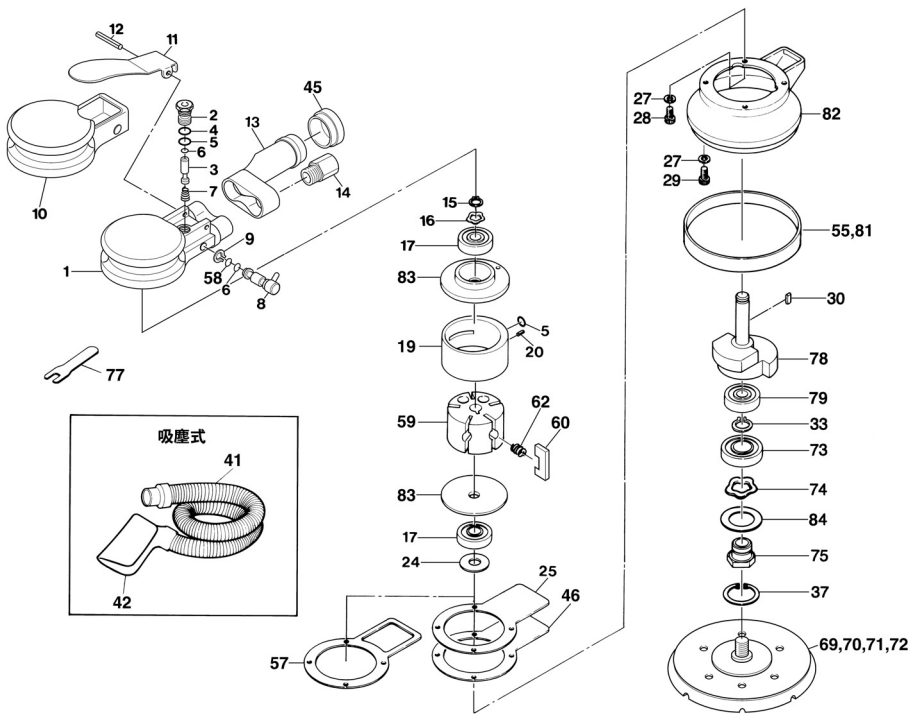


部品分解図

SP-3605-A5 (非吸塵式) SP-3605DF-A5 (吸塵式)

125φmm ダブルアクションサンダー



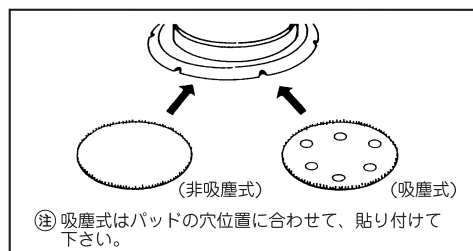
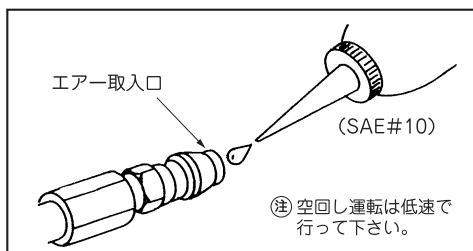
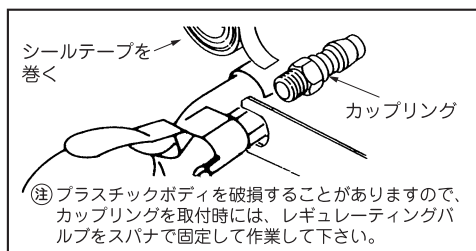
パーツリスト

番号	パーツNo.	名称	個数
1	3605A501	ハウジングボディ	1
2	3605A502	バルブブッシング	1
3	3605A503	バルブシャフト	1
4	3605A504	オーリング	1
5	3605A505	オーリング	1
6	3605A506	オーリング	1
7	3605A507	バルブスプリング	1
8	3605A508	レギュレーターピン付	1
9	3605A509	リテーナリング(Eタイプ)	1
10	3605A510	ボディカバー	1
11	3605A511	バルブレバー	1
12	3605A512	スプリングピン	1
13	3605A513	エキゾーストカバー	1
14	3605A514	インレットブッシング	1
15	3605A515	リテーニングリング(Cタイプ)	1
16	3605A516	ウエーブワッシャー	1
17	3605A517	ボールベアリング	2
19	3605A519	シリンダー	1
20	3605A520	スプリングピン	1
24	3605A524	ベアリングシール	1
25	3605A525	ガスケット(非吸塵式)	[1]
27	3605A527	スプリングワッシャー	4
28	3605A528	Hex.スクリュー	1
29	3605A529	Hex.スクリュー	3
30	3605A530	キー	1
33	3605A531	リテーニングリング	1
37	3605A537	リテーニングリング	1
41	3605A541	ダストホース	[1]
42	3605A542	ダストバッグ	[1]
45	3605A545	ハンドルキャップ(非吸塵式)アルミ	[1]
46	3605A546	ガスケット(非吸塵式)	[1]
55	3605A555	フェルト付ラバーカバー(吸塵式)	[1]
57	3605A557	ガスケット(吸塵式)	[1]
58	3605A558	オーリング	1
59	3605A559	ローター	1
60	3605A560	ローターブレード	5
62	3605A562	スプリング	5
69	3605A569	125mm パッド穴なし、のり(P)-非吸塵式	[1]
70	3605A570	125mm パッド穴なし、マジック(M)-非吸塵式	[1]
71	3605A571	125mm パッド穴有り、のり(P)-吸塵式	[1]
72	3605A572	125mm パッド穴有り、マジック(M)-吸塵式	[1]
73	3605A573	ボールベアリング	1
74	3605A574	ウエーブワッシャー	1
75	3605A575	パッドナット	1
77	3605A577	スパナ	1
78	3605A578	バランスシャフト	1
79	3605A579	ボールベアリング	1
81	3605A581	ラバーカバー(非吸塵式)	1
82	3605A582	カバー	1
83	3605A583	エンドプレート	2
84	3605A584	ベアリングカバー	1

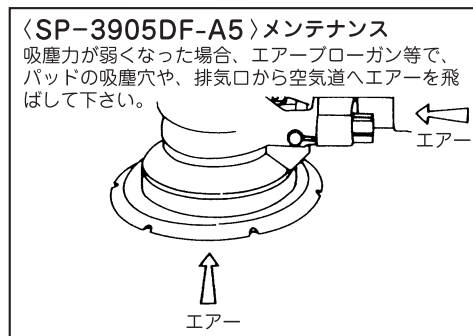
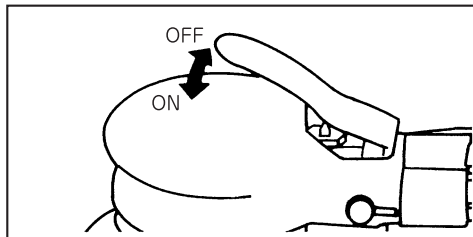
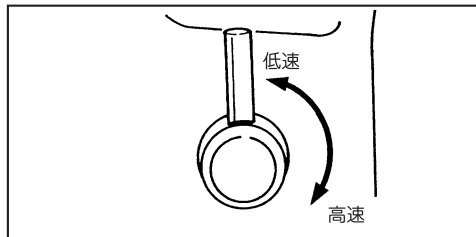
改良のため、仕様を変更する場合があります。

ご使用方法 SP-3605-A5・SP-3605DF-A5

1. カップリングのネジ部にシールテープを巻きつけ、エアームれのないように、エアークレジット口にしっかりと取り付けして下さい。
2. 作業前にエアークレジットより、スピンドル油がタービンオイルを数滴入れて、軽く空回し運転を行い、可動部分に油をなじませて下さい。
3. 給油が終わったら、いったんエアークレジットを取り外し、吸塵式は穴付のペーパーを、非吸塵式は穴なしのペーパーをパッドに貼り付けて下さい。



4. 作業内容に合わせて、エアークレジットの調節を行って下さい。
5. スロットルレバーでスピードの調節を行って下さい。始めは軽く押さえ、ゆっくりと始動させて下さい。



SP-3605-A5・SP-3605DF-A5 ⚠ 取扱上のご注意

- 振動を伴いますので、なるべく連続作業は避け、休憩しながら作業して下さい。
- ツールを逆さに置かないで下さい。不意にスタートし、事故の原因となります。
- 作業中のパッドには絶対に触らないで下さい。
- パッドがツールにしっかりと取り付けられているか確認して下さい。
- ボディをしっかりと押さえながら、作業して下さい。